

受診された方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを同意されない場合はお手数ですが下記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意の有無が今後の治療に影響することはありません。

研究課題名	溶連菌のキノロン、マクロライドに対する耐性度と血流感染におけるアウトカムに影響する因子の検討:新潟県内多施設共同研究
研究責任者(所属)	伊達 絢一郎 (薬剤部)
本研究の目的	近年 <i>Streptococcus agalactiae</i> および <i>Streptococcus pyogenes</i> などの溶血性レンサ球菌におけるキノロン系やマクロライド系抗菌薬に対する薬剤耐性の増加が報告されていますが、その臨床的影響についての報告は多くありません。そこで、薬剤耐性溶血性レンサ球菌の多施設間における検出状況および薬剤耐性が患者さんの予後に与える影響を検討します。
対象者および対象期間	2013年1月から2018年12月までに血液培養から溶血性レンサ球菌が検出された全患者
利用または提供する情報の項目	年齢、性別、血清クレアチニン値、血液培養からの検出菌名と抗菌薬感受性、抗菌薬治療歴、治療期間、治療経過、qSOFA(敗血症診断スコア)、発症場所(外来、入院)
個人情報の取り扱い	使用するデータは個人が特定できないように匿名化を行い電子ファイルにて共同研究機関(下越病院薬剤課)に提供します。
データ使用の範囲	信楽園病院薬剤部および下越病院薬剤課
試料・情報の管理について責任を有する者	信楽園病院 薬剤部部長 小田 明
問い合わせ先	信楽園病院 薬剤部 伊達 絢一郎 (だて じゅんいちろう) 025-260-8123